

2023年3月期第3四半期 決算補足資料

萩原電気ホールディングス株式会社 (東証プライム・名証プレミア 7467) 2023年3月3日

ハイライト



2023年3月期 第3四半期 決算概要

第3四半期は2期連続で増収増益となり、過去最高を更新

- ・売上高は、顧客の生産が堅調に推移したことや、商流移管および 円安等の寄与により過去最高となった。
- ・売上増加に伴う売上総利益の増加や利益率の高い分野の売上が伸長したこと等により、営業利益および経常利益は最高益を達成した。
- ・経常利益の増加に加えて萩原エンジニアリングの子会社化に伴う負ののれん益8.8億円を計上したこともあり、四半期純利益についても過去最高となった。

2023年3月期 業績予想

業績予想は11月10日修正予想を据え置き

・ 為替の変動リスク等による先行きの不透明感から、通期の業績予想は2022年11月10日の公表値を据え置いた。

2023年3月期第3四半期決算概要

2023年3月期業績予想

2023年3月期第3四半期業績



■ 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のすべてで過去最高を更新。

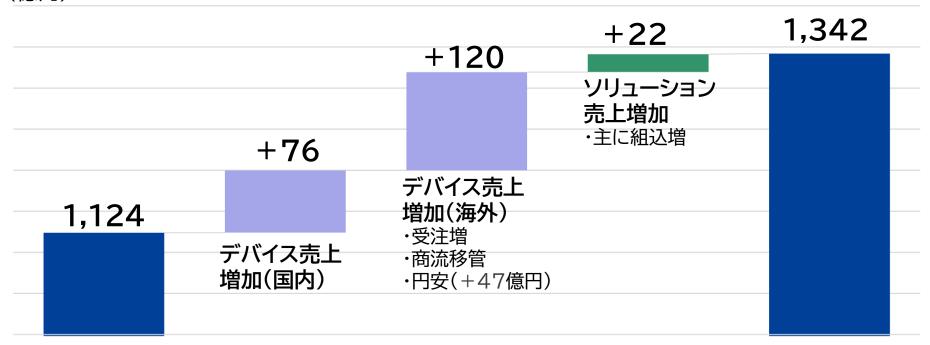
	2022年3月期3Q		2023年3月期3Q			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	
売上高	112,442	100%	134,233	100%	+21,791	+19.4%
売上総利益	10,229	9.1%	12,545	9.3%	+2,315	+22.6%
販管費	7,311	6.5%	8,320	6.2%	+1,008	+13.8%
営業利益	2,917	2.6%	4,224	3.1%	+1,307	+44.8%
経常利益	2,862	2.5%	4,163	3.1%	+1,301	+45.5%
_{親会社株主に帰属する} 四半期純利益	1,894	1.7%	3,584	2.7%	+1,690	+89.2%
1株当たり四半期純利益 (円)	214.10	_	404.77	_	+190.67	_

売上高の増加要因



- 前年同期比較で217億円(+19.4%)増加。
- 自動車生産が回復基調となったことや、商流移管および円安等の寄与により、売上増加。

売上高 (億円)



2022年3月期3Q

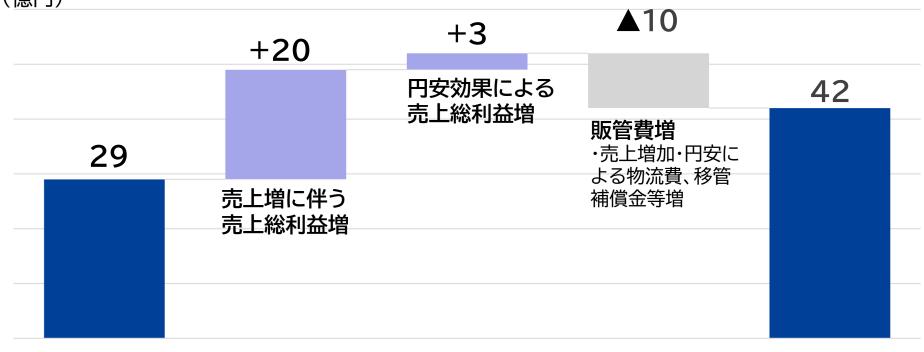
2023年3月期3Q

営業利益の増減要因



- 前年同期比較で13億円(+44.8%)増加。
- 売上増加や円安等による売上総利益の増加が、販管費増加を上回り、 営業利益率は0.5ポイント向上。





2022年3月期3Q

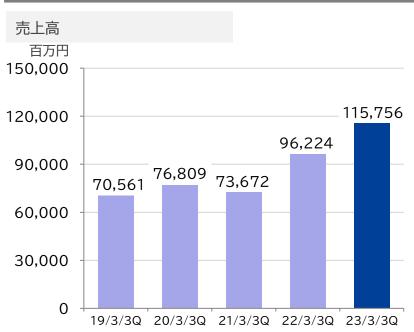
2023年3月期3Q

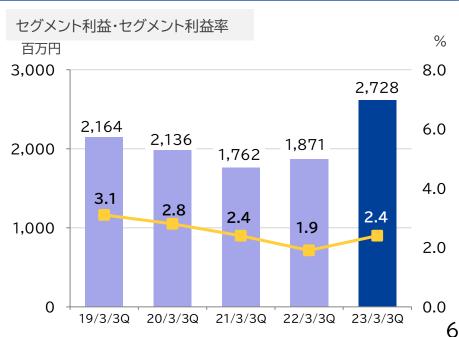
デバイス事業 業績概要



- 採用品の新規立ち上げや車両展開による受注増に加え、商流移管や円安等の寄与があり、売上増加。
- 円安等の影響により利益率が0.5ポイント向上。

	2022年3月期3Q		2023年3月期3Q			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	
売上高	96,224	100%	115,756	100%	+19,531	+20.3%
セグメント利益	1,871	1.9%	2,728	2.4%	+857	+45.8%



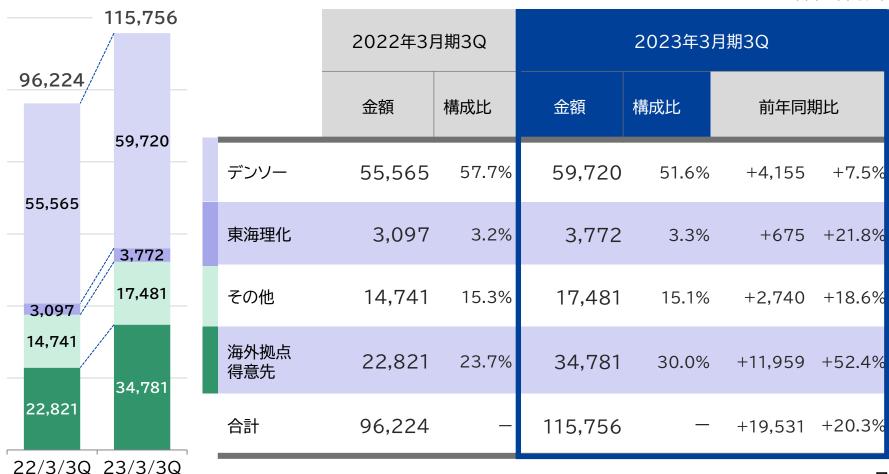


デバイス事業 得意先別売上高前期比較



■ 主要得意先への売上は概ね増加。



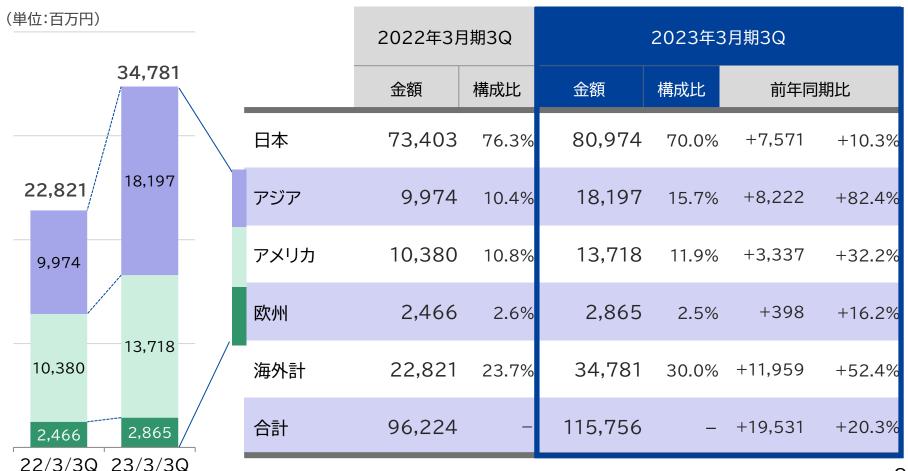


デバイス事業 エリア別売上高前期比較



■ 商流移管および円安等の寄与もあり海外売上が大きく増加。

(単位:百万円)



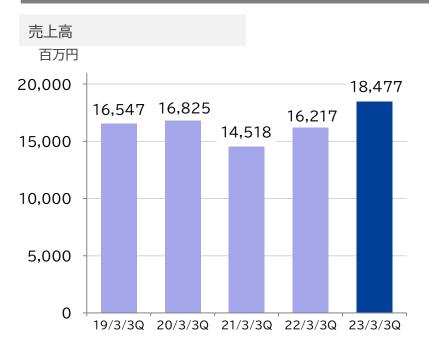
2023年3月期第3四半期決算補足資料

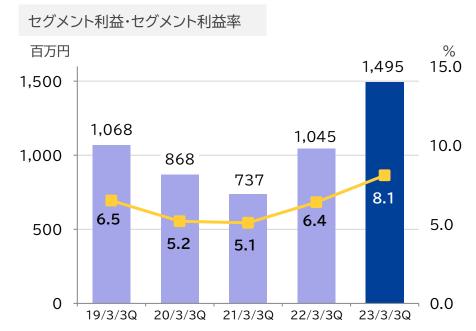
ソリューション事業 業績概要



- 顧客の生産が好調に推移したことにより売上が増加。
- 利益率の高い組込の売上が伸び、利益率が1.7ポイント向上。

	2022年3月期3Q		2023年3月期3Q			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比	
売上高	16,217	100%	18,477	100%	+2,259	+13.9%
セグメント利益	1,045	6.4%	1,495	8.1%	+450	+43.0%





ソリューション事業 事業別売上高前期比較



- 搬送・半導体設備関連の顧客の生産が好調だったことにより組込分野での売上が大きく増加。
- 計測の売上増は子会社化した萩原エンジニアリングの売上が寄与。



IT : IT機器販売、アプリ開発、IoTシステム開発、セキュリティ対策等

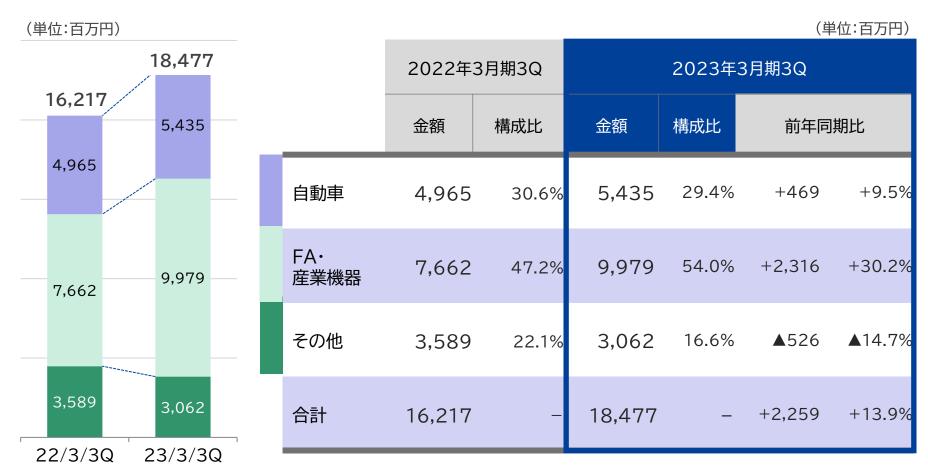
組込: 産業用コンピュータ開発・製造、機械装置向け組込産業用コンピュータ販売等

計測: 計測機器・検査装置・FA機器販売、各種自動化・省力化製造装置の開発・製造・販売等

ソリューション事業 業種別売上高前期比較



■ 搬送・半導体設備関連を中心にFA・産業機器の顧客向けの販売が好調。



2023年3月期第3四半期決算概要

2023年3月期業績予想

2023年3月期業績予想



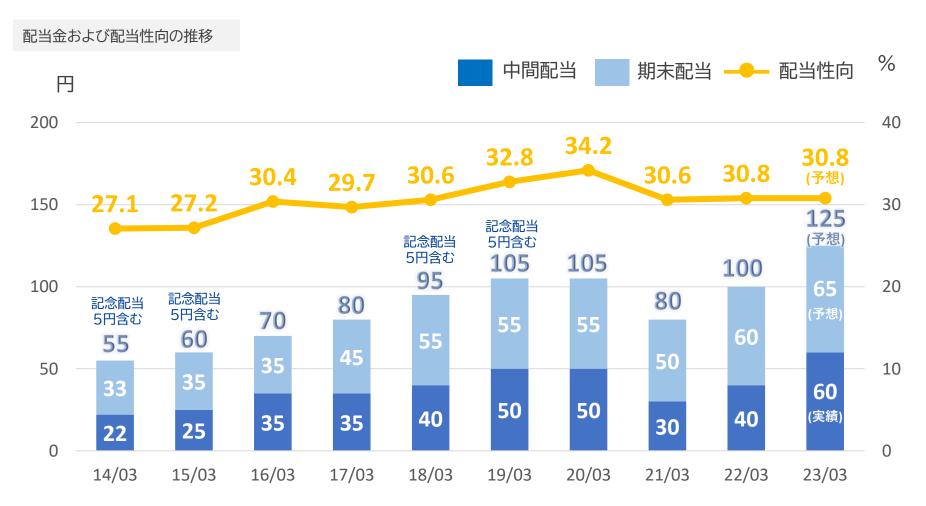
■ 半導体不足による顧客の生産活動への影響や為替の変動リスク等、引き続き不透明な状況が想定されることと併せ、負ののれん発生益8.8億円については暫定的に算定された金額であること等から、通期の業績予想は2022年11月10日の公表値を据え置いた。

	2022年3月期		2023年3月期(予想)			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	
売上高	158,427	100%	189,000	100%	+30,572	+19.3%
営業利益	4,356	2.8%	5,350	2.8%	+993	+22.8%
経常利益	4,335	2.7%	5,200	2.8%	+864	+19.9%
_{親会社株主に帰属する} 当期純利益	2,876	1.8%	3,600	1.9%	+723	+25.2%
1株当たり当期純利益 (円)	325.07	_	406.47	_	+81.40	_

株主還元



- 2023年3月期は年間配当125円の予定。
- 配当性向30.0%を目途に安定的な配当を行う基本方針。





創造と挑戦

先進エレクトロニクスで未来を創造する ソリューションデザインカンパニー

> 引き続きご支援ご鞭撻を よろしくお願い申し上げます

本資料のうち、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基き当社で判断したものであります。 予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。